

市民クラブ

蓮田市議会報告

2021.7月号
vol.09



会派代表



菊池 よしひと はたき たかお 木佐木 てるお

住んで良かったと思えるまちづくりを目指して

report.1 令和3年6月蓮田市議会定例会 議案報告



件名及び議決結果については [蓮田市のホームページ](#)→[市政情報](#)→[市議会](#)→[議決結果](#)でご覧になれます。

中野和信市長から6月議会に提出された議案第35号から45号については、審議され、全て同意・承認・可決されました。議案の主なものを紹介します。

- (1) **令和3年度一般会計補正予算(第2号)** (32,100千円) の専決処分：子育て世帯生活支援特別給付金事業
- (2) **令和3年度一般会計補正予算(第3号)** (350,264千円)
歳出の主なものは、次のとおりです。
 - **公園整備事業** (127,200千円)：黒浜2号緑地整備工事設計業務委託、黒浜3号緑地整備工事、公園トイレ洋式化等改修工事(便器の洋式化、水洗の自動化、照明の感应式LED化)
 - **新型コロナウイルスワクチン接種事業** (112,509千円)：個別接種のための各医療機関への接種委託料等
 - **中小企業者等感染症拡大防止支援事業** (45,309千円)：個人事業主又は中小企業者等が、新型コロナウイルス感染症拡大防止に取り組むために要する経費の負担を軽減することを目的として、令和3年4月1日から同年末までの間に店舗・事務所等で使用する間仕切りやサーモグラフィカメラなど市が定める備品の購入に要した経費のうち10万円を上限に補助する事業
- (3) **令和3年度一般会計補正予算(第4号)** (24,600千円)：生活困窮者自立支援事業(新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金)
このほか、「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書を提出することに関する請願」と「エネルギー基本計画改定に伴い再生可能エネルギー電力の割合を高めるよう国への意見書提出を求める請願」については、いずれも趣旨採択されました。

report.2 議長・副議長の選挙があり、また各常任委員などの構成が決まりました。

議長…齋藤 昌司 議員 副議長…高橋 健一郎 議員 議会選出の監査委員…中野 政廣 議員
市民クラブの各議員は、以下のとおりです。

- 菊池 義人 …… 民生文教委員会委員
- 秦 邦雄 …… 建設経済委員会副委員長、蓮田白岡衛生組合議会議員
- 木佐木 照男 …… 総務委員会委員、議会運営委員会委員長、埼葛斎場組合議会議員

information 主な事業等の延期及び中止の状況

事業等	時期	延期・中止	事業等	時期	延期・中止
はすだ市民まつり	8月	中止	やさしさいきいきフェスティバル	10月	中止
地域敬老会	9月～11月	中止	蓮田マラソン	11月	延期
はすだスポーツフェスタ	10月	中止	蓮田市コミュニティ講演会	令和4年 1月	中止

▶ 蓮田駅西口通線について

質問 現状は。

答弁 長年事業が止まっておりましたが、上町から関山までの延長435mの区間については、令和2年11月2日に事業認可を取得しました。今年度は、事業用地の取得に向けて、物件調査、家屋調査、土地評価の委託契約を締結しました。

質問 課題は。

答弁 用地交渉等により長い年月を要するというのが一つ目の課題と考えています。また、用地取得、物件補償、設計、工事等を進めるには多額の費用が必要ですので、財源確保が二つ目の課題と考えています。

質問 今後の予定は。

答弁 用地取得に関しましては、土地・物件の調査等を専門業者に委託しましたので、その報告書を精査したうえで権利者との交渉に入りたいと考えています。事業認可期間は7年間となっているので、事業の早期完成に向けて最大限努力します。



西口通線

▶ 県道蓮田鴻巣線歩道整備事業について

※事業主体は埼玉県で、蓮田市は用地取得までを受託しています。

質問 現状は。

答弁 埼玉県と蓮田市との間で一般県道蓮田鴻巣線歩道整備事業の事務委託に関する基本協定書を平成30年4月に締結し、用地取得までは蓮田市が受託することになり、令和元年度より、権利者の皆様と鋭意交渉を進めています。事業推進のため関係権利者と交渉を重ねた結果、令和元年度は1画地、令和2年度は3画地、今年度に入りまして3画地の契約をしました。



県道蓮田鴻巣線

県道蓮田鴻巣線、第一岩槻踏切



第一岩槻踏切

西口再開発ビルプレックス蓮田

県道蓮田鴻巣線歩道整備事業

質問 課題は。

答弁 権利者同士の権利関係の解消ができていないことが挙げられます。また、物件調査の一部において、調査できていないところがあります。

質問 竣工（事業完了）目標年次はいつか。

答弁 埼玉県の職員からは、事業はおおむね10年を当初の目標として進めてまいりたい旨の説明がありました。

質問 第一岩槻踏切拡幅については市としてどのように取組んでいくのか。

答弁 第一岩槻踏切の改良事業は、道路管理者である埼玉県がJR東日本と協議を進め、令和元年度に第一岩槻踏切の歩道整備を前提に、踏切道改良検討業務委託を発注し、踏切改良に向け様々な検討を行っていると同っております。蓮田市としても、地元の地方自治体として埼玉県に協力していきたいと考えています。

■行政サービスコーナー及び貸出施設

令和3年4月から5月末日までの実績は、開所日数が49日間で、取扱件数が4,168件です。主な取扱事務別の件数は、住民票等の交付が1,112件、印鑑登録等が784件、戸籍謄抄本等の交付が318件、マイナンバーカードの交付等が421件、住民異動届が144件、税務証明の交付が159件、国民健康保険の申請手続き等が162件、子ども医療費の申請等が356件、重度心身障害者医療費の申請が77件です。会議室等の貸出施設の利用状況は、令和3年4月から5月末日までの実績で、利用件数が36件、利用人数は318人です。



蓮田駅西口行政センター入口

■蓮田地域包括支援センター

4月と5月の相談件数は合計105件で、そのうち高齢者本人や家族からの相談が62件、民生委員や介護支援専門員など関係者等からの相談が43件です。相談の手段では、窓口に来られた方は、38件、電話は48件、訪問した件数は19件です。

■子育てサポートコーナー「プレックス・キッズ」

- 子育てひろばプレックス …………… 4月は親子181組延べ436人、5月は親子182組延べ424人、合計860人の利用がありました。
- 一時預かりプレックス …………… 4月は児童5人延べ9日間、48時間の利用、5月は児童6人延べ11日間、47時間の利用がありました。
- 子育てコンシェルジュの相談 ……… 4月は5件、5月は6件、合計11件の相談がありました。
- 子育て世代包括支援センター ……… 4月は36件、5月は49件、合計85件の相談がありました。

▶ 新型コロナウイルスワクチン接種事業について

5月14日、75歳以上の方を対象として、やっと始まった蓮田市のワクチン接種は、その後71歳以上、65歳以上と対象年齢を徐々に拡大し進んではいますが、電話予約のしづらさ、接種に関する情報不足、なかなか進まない対象範囲の拡大など、市民の方から多くの声を頂きました。そこで、前3月議会に続き、この「新型コロナウイルスワクチン接種事業」が市民の方の最関心事項と考え、一般質問を行いました。



質問

幼稚園・保育園・学童保育の従事者、学校の教職員、更には民生委員の方々など、特に多くの子ども達や高齢者との接触が避けられない人も優先接種とすべきと考えるが。

答弁

キャンセルが生じた場合の対象者リストに加えるなど、積極的に検討してまいります。

質問

パルシーでの集団接種は9月で終了するのか。

答弁

現在の終了予定は9月ですが、今後状況を見ながら延長等についても検討してまいります。

質問

市役所市民ホールに相談窓口を開設していることについては周知不足であり、更には個別接種の予約状況や、いわゆる「ワクチンメーター」といった市全体の進行状況など、市民が安心するために必要とする情報については、情報発信不足ではないのか。

答弁

これまで、市ホームページや広報はすだ等で情報発信・周知に努めてきましたが、至らなかった点もあったように感じます。今後は情報発信の強化に努めてまいります。

質問

5月6日に予約受付が開始され、多くの方が電話をかけたが繋がらなかった。対応は。

答弁

当初において電話で予約がしづらかった状況となり、大変ご迷惑をおかけしました。この状況を踏まえ、電話予約用の別枠を設けたり、電話回線を増やすなど、対応したところです。また、65歳から74歳までの予約開始に当たっては、年齢層を2つに分けて予約を開始するなど、状況を見ながら随時、改善を行っております。なお、75歳以上の接種ご希望で未だ予約されていない方については、今後個別接種での優先的な枠を設けるなど対応が必要と考えております。

質問

ワクチン供給量については、市の接種計画に対して十分な量が確保できているのか。

答弁

接種開始当初は、供給量・供給時期に課題がありましたが、現在は、必要量とする量のワクチンが計画的に供給されています。今後も本事業を安定的に行うには、希望する量のワクチンが安定的に供給されることが必要不可欠と考えています。

質問

市の接種率7割の想定に対して、6月13日現在で75歳以上の予約率が8割となっている。仮に65歳以上の接種率を8割とすれば、市の接種計画より約4,000回も上回ることになる。加えて電話での未予約者対応も必要である。このような状況にも拘わらず、65歳以上の接種は7月末には完了する見込みであるとして、国・県に報告しているのか。

答弁

市の接種に加えて、国・県の大規模接種や職域接種等もあること、更に施設内接種もあり、それらを含めて7月末接種終了を目指しており、国・県にその旨報告しているところです。

質問

現在の市で行っている集団・個別接種の状況からは、国が終了を目指している10月若しくは11月に完了することは非常に厳しい状況と思われるが。

答弁

現在の計画では、全ての市民の方への接種完了は、年内を予定しています。これは市単独で実施することを前提としており、国・県の大規模接種や職域接種等を考慮していません。今後は、これらの実施状況を見極めつつ、早期に接種が完了するよう、計画の見直しを随時行なってまいります。

質問

64歳以下の人への円滑な接種に向けては、これまでかなり少ない土・日の接種枠を大幅に増やす必要がある。そのために、集団接種の延長と個別接種機関への更なる協力要請が必要では。

答弁

今後は曜日も考慮しなくてはならないと考えています。個別接種についても先生方にご協力を頂けるよう調整を進めているところです。



▶ 市民からの要望等や一般質問への答弁に関する対応について（質問項目のみ紹介します。）

(1) 市民からの要望や苦情等への対応

(ア) 実例として、市の遊休地について市民からの購入希望への対応は

(イ) 市民からの要望や苦情等があった際の対応は

(2) 議会での一般質問に対する答弁内容に係る対応

(ア) 実例として、市の遊休地についての有効利用の検討状況は

(イ) 一般質問への答弁内容に関する事後の扱いは

▶ 高虫西部地区産業団地の整備について

質問 都市計画及び農林漁業との調整状況は。

答弁 協議により挙げられた課題等を、順次、解決しながら説明資料の補足を行い、調整作業への対応を進めているところです。今後、農林調整の協議状況等を踏まえ、都市計画法に基づく手続きを進めていきたいと考えております。

質問 埋蔵文化財の試掘状況は。

答弁 埋蔵文化財埋蔵地のうち正御地遺跡と高都原遺跡の大部分が含まれています。これまでに担当である市教育委員会と協議をしながら試掘調査を進め、現在までに全体の約6割の試掘調査が完了しています。

質問 業務代行予定者の業務は。

答弁 業務代行業者は権利者の合意形成、土地活用の支援については地権者ごとに事業に対する説明や相談に対応するなど、事業認可に向けた取り組みを進めていると伺っております。

質問 土地利用計画について。

答弁 土地利用計画については、現在進めている関係機関協議や組合設立準備会の意見を反映し、都市計画法に基づき住民の意見を反映させる措置や土地区画整理法に規定されている縦覧などを経て、確定していくことになります。

▶ 井沼の交差点について

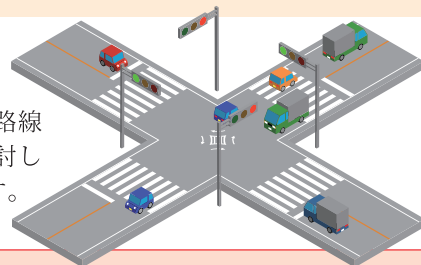


質問 現在の把握は。

答弁 道路管理者である杉戸県土整備事務所に確認したところ、井沼交差点の渋滞の状況については十分に認識しているとのことです。

質問 整備計画は。

答弁 杉戸県土整備事務所に確認したところ、現在手掛けている複数の路線箇所の進捗を勘案し、検討してまいりますとのことです。



▶ 中央公民館の駐車場整備について

質問 進捗状況は。

答弁 蓮田市第5次総合振興計画「3 健全・効果的な行財政運営の（3）民間活力の導入」に位置付けし、中央公民館駐車場にパーキングシステムを導入し、収益確保を検討すると掲げています。

質問 今後の予定は。

答弁 令和4年度に駐車場整備設計業務委託を行い、令和5年度に駐車場整備工事を行います。



中央公民館駐車場